

10/10 ゆっくり走ろう！ 交通安全街頭啓発

10月10日（木）沼田ライオンズクラブ（高橋節男会長）の会員17名が、交通安全街頭啓発活動を行いました。参加した会員は、通行する車のドライバーに沼田町のトマトジュースと交通安全パンフレットを渡し、安全運転を呼びかけました。



10/11 朝ごはんを食べよう 中学生食育教室

10月11日（金）中学3年生の総合教育の時間に、沼田町食生活改善協議会（生沼流美子会長）の会員が食育指導を行いました。「朝ごはんを食べよう」というテーマの講話で朝ごはんの重要性を話し、缶切りの使い方に戸惑う生徒に丁寧に使い方を教えながら、三色丼・具だくさん味噌汁・フルーツヨーグルトといった栄養のバランスを考えた献立の調理を指導しました。調理後、協議会の会員と生徒達が一緒に調理したご飯を食べて交流しました。



10/16 おいしいお米ができますように 脱穀・粃摺り体験学習

10月16日（水）沼田小学校の5年生が自分たちの育てた稲の脱穀・粃摺り体験を行いました。JA北いぶき沼田支所の職員等が見守る中、稲の束を抱えた子供たちが一列に並び、脱穀機と粃摺機を使って玄米にしていきました。慣れない作業ながらも児童たちはみんな積極的に作業し、楽しんでいました。

玄米は後日精米され、家庭科の授業等で試食する予定です。



10/18 身近なタバコのお話 あったまーるで兼村医師が講演

10月18日（金）暮らしの安心センターで、「あったまーる」が開催されました。この日は沼田厚生クリニックの兼村俊範医師を講師に迎え、「タバコのお話～やめたい人もやめたくない人も」という題目で講演しました。

受動喫煙の健康への影響やうつ病との関係、禁煙のコツや分煙等について話し、参加者は身近な内容に話を興味深く真剣に聞いていました。



10/18 健康な体をつくろう デイサービスセンター地域交流会

10月18日（金）暮らしの安心センターで、デイサービスセンター地域交流会が開催されました。

「自宅でも簡単にできる生活に役立つ運動」と題して、デイサービスセンター作業療法士の大野直樹氏が、参加者と一緒にその場で簡単にできる運動を行いながら、健康で動きやすい体づくりについて話しました。座りながら簡単にできる運動でしたが、参加者は軽く汗を流し運動を楽しみました。



10/19 みんなえがお！ 第8回こどもフェスタ

10月19日（土）子育て交流広場「えがお」で第8回こどもフェスタが開催され、多くの子供たちや保護者が参加しました。

会場では新じゃがを使った豚汁が無料で振る舞われ、くじや輪投げ、段ボール迷路など子供たちが楽しめる内容満載で笑い声が響き渡っていました。大道芸人「GIN」のパフォーマンスが始まると驚きと歓声を上げ楽しい1日となりました。



10/

絵本をたのしむ

21 絵本作家かとうまふみさん読み聞かせ

10月21日（月）道内を中心に活動している絵本作家かとうまふみさんの読み聞かせが、ゆめっくるで行われました。

子ども園に通う児童を中心に約90名が参加しました。かとうさんが書いた絵本の読み聞かせが行われ、子どもたちは真剣な眼差しで絵本を見つめていました。その後、紙粘土を使い「おにぎりのひみつ」という絵本に登場した「おにぎり」を子ども達は思い思いに楽しく作りました。



10/

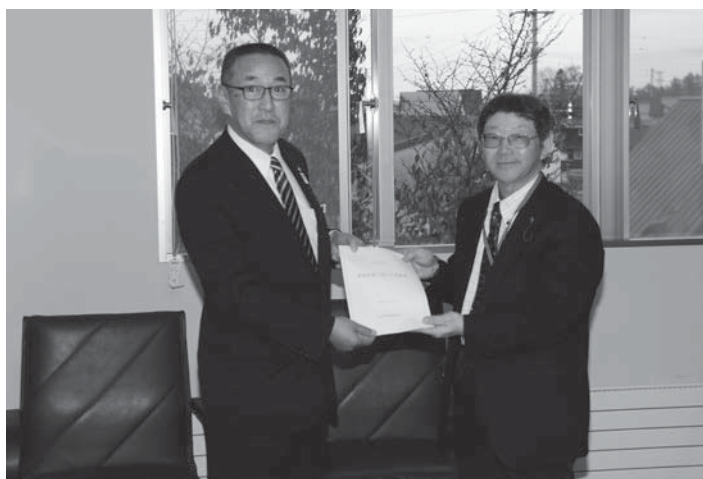
将来の沼田農業のために

29 農業委員会が町へ建議書を提出

10月29日（火）農業委員会（辻則行会長）が「令和元年度農業政策に関する建議書」を町に提出しました。

「建議書」とは、農業委員会に関する法律の規定により、農民・農業者を代表する機関として、町などの行政機関に意見や要望を伝えることです。

建議書は4項目で構成されており、受け取った横山町長は「関係機関団体とプロジェクトで検討しており、次世代に引き継げるようにアイデアをお聴かせ願いたい」と述べられました。



10/

大人も子どもも一緒に楽しい

30 笑って元気！わくわく～世代間交流～

10月30日（水）子育て交流広場「えがお」で、「笑って元気！わくわく～世代間交流～」が開催されました。

打楽器を使ってコミュニケーションをとるドラムサークルファシリテリーの松川敦子氏を講師に迎え、高齢者元気100倍！教室の参加者と認定子ども園児たちが、楽器を使った遊びや笑いヨガを通して交流し、終始笑いが絶えない交流会となりました。



11/3 一人ひとりが安全・安心を 交通安全町民大会

11月3日(日)町民会館で交通安全町民大会(町、町交通安全運動推進委員会、町交通安全協会主催)が開催されました。

大会では、小中学生を対象にした交通安全標語・ポスター・作文コンクール、高齢者川柳コンクールの表彰が行われ、入賞者に賞状や記念品が手渡されました。

表彰式終了後、深川警察署の高野敏明交通係長から交通事故の危険性などの講演がありました。

大会の最後には、菅岡宣行商工会青年部長

による交通安全宣言が行われ、町民の交通安全に対する意識がより一層強くなる大会となりました。



11/5 おめでとうございます 北空知信用金庫沼田支店新築オープン

11月5日(火)北空知信用金庫沼田支店(河合拓也支店長)が、南1条2丁目に新築オープンしました。

オープニングセレモニーで北空知信用金庫廣上光義理事長は「地域の皆さまに愛される金融機関となるよう、より一層邁進していく所存でございます」と挨拶のあとテープカットが行われ、大きな拍手が沸いていました。



11/6 未来の担い手を 体験型合同企業説明会「ぬまわーく2019」

11月6日(水)ほろしん温泉ほたる館で、沼田町のしごと・未来応援プロジェクトの一環である「ぬまわーく2019」が昨年に続き開催されました。近隣市町3高校の生徒約90名が参加し、特別講師として元全日本女子バレーボール代表の齊藤真由美氏が、自身の経験を基に高校生へ向けて仕事をするうえで必要なことについて講演後、本町に事業所を置く10事業所の担当者から仕事内容等の説明を受け、これから社会へと巣立つ若者にとって貴重な体験となりました。



11 / **こどもの成長を育む** **7 いただきファーム**

11月7日(木)沼田小学校でJA北いぶき青年部沼田支部(鵜野翔太郎長)が主催する「いただきファーム」が行われ、全校児童が各班に分かれて臼と杵を使って餅つきをしました。慣れない手つきながらもみんなが協力してついた餅はきれいに出来上がり、給食の時間につきたてのお餅を食べた児童たちには、嬉しそうな笑顔があふれていました。



11 / **学んだところを発表** **8 職業体験報告会**

11月8日(金)沼田中学校にて、10月に中学2年生22名が12の事業所で職業体験を実施した報告会が開催されました。

個人ごとに発表内容をパソコンにまとめ、プレゼンテーション形式で仕事内容や、大変だったこと、楽しかったことなどを保護者の方やクラスメイトに向けて発表しました。



11 / **様々なイベントで交流** **10 町民交流フェスタ**

11月10日(日)ゆめっくるで、「町民交流フェスタ」が開催されました。

化石発掘体験や、ボールプール・的当てなどのこどもの遊び場、缶バッジ制作に多くの子供たちが集まり、アロマスプレー作りや、レーザークラフト体験で自分だけの作品作りに没頭していました。赤ちゃんや小さな子供を対象としたイベントも行われ、老若男女問わず多くの人で賑わいました。また、雪中そばや鹿肉カレーが限定販売されましたが、すぐに完売する人気ぶりでした。



図書館ミニミニフェスタも同時に行われ、古本市や人形劇&絵本の読み聞かせ、図書館クイズなどが開催され、ゆめっくるが多くの人で賑わいました。

みんなが輝いた！

小学校学習発表会

10月12日（土）沼田小学校（疋田博和校長）で学習発表会が行われました。今年のテーマは「盛り上がり沼田っ子！～令和最初の最高のステージ～」でした。テーマのとおり、日々練習を積み重ねた成果がステージで繰り広げられ、保護者のみなさんに笑いや感動を届けられる令和最初の年にふさわしいステージとなりました。



▲ 1年生－ひげダンスやジャンボリミッキーなどの多岐に渡ったジャンルのダンスで観客を楽しませてくれました。



▲ 2年生－みんなの演技が給食番長の存在感をより引き立たせていました。もう給食を残せませんね。



▲ 3年生－いろんなダンスと難易度の高い縄跳びやダブルダッチに挑戦して観客をおどろかせていました。



▲ 4年生－いろいろなお笑いネタを仕込ませて笑いを取りつつ、えんぴつくんと主人公の関係性をしっかりと演じていました。



▲ 5年生－さすが上級生、難しい振り付けをカッコよく決めるダンスに観客は手拍子で応えました。



▲ 6年生－芥川龍之介の杜子春という作品に挑戦し、難しい内容でありながらも演技力で観客を作品の世界観に引き込んでいました。

しっかり勉強しています

沼田学園公開研究大会

10月31日（木）～11月1日（金）の2日間で沼田小学校・中学校で沼田学園公開研究大会が行われました。

「自ら進んで考え、学び合う児童・生徒の育成」を主題とし、各学年で公開授業が開かれ、先生の質問や問題に対して、積極的に手をあげて発言したり、班になって協力して答えを導く等、対話を通して学ぶ姿が見られました。

中学校



▲ 1年1組 理科「光の屈折」



▲ 2年1組 英語「Lesson 7」



▲ 3年1組 保健体育「器械体操」

小学校



▲ 1年1組 国語「はたらくじどう車」



▲ 3年1組 国語「モチモチの木」



▲ 5年1組 国語「俳句・短歌を書こう」

手づくりの階段を設置

沼田喜三郎翁の墓へ、足を運びやすく

沼田喜三郎翁の墓は、藤沢墓地内の高台にあるため、高齢者を中心に「行きたいけれど、なかなか近づけない」などの声が寄せられ、野道夫さん(市内4)が町民有志に協力を呼びかけ、斜面に四段の階段を作りました。

野さんは「お年寄りはもちろん、ぜひ、子供たちにも足を運んでもらって、沼田町の歴史について学ぶきっかけにして欲しい」と話されていました。



寄附

宮脇敏一氏に感謝状贈呈

宮脇敏一氏(北竜2)から、「今まで沼田町にお世話になってきました。町のために使ってください」とふるさとづくり基金に1,000万円のご寄附をいただき、この度横山町長から感謝状が渡されました。

横山町長は「宮脇さんのご厚意に深く感謝し、有効に活用させていただきます。」とお礼を述べました。



表彰

消防功労者3名に感謝状贈呈

10月23日(水)西町の国道275号線路上で発生した「車両火災」において、119番通報及び初期消火に努め、被害を最小限に抑えた行為に対して、深川地区消防組合から多田秀行さん(西町)、石川愛幸・穂澄夫妻(札幌市)の3名に消防功労者として感謝状の贈呈が行われました。

